



とくしま“あい”ランドNEWS

(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、
ぬくもりと活力ある長寿社会を目指して、
生きがいづくり・健康づくり・社会活動に取り組む指導者育成などの
さまざまな事業を実施し、高齢者の方々に応援しています。



第22回理事会で挨拶をする飯泉嘉門理事長

第22回理事会 令和4年度事業計画決まる 今秋シルバー大学校徳島駅前(アミコ)校開校など14の新規事業

3月15日、(公財)とくしま

あいランド推進協議会は、飯泉嘉門理事長、手塚俊明副理事長、矢間奈津子常務理事ら14人の理事と監事1人が出席し、徳島گرانヴィリリオホテル(徳島市万代町)で第22回理事会を開催しました。

理事の職務の執行状況について報告を行った後、令和3年度補正予算案、令和4年度事業計画案及び収支予算案、評議員会の招集決定及び提出議案、事務局就業規定の改正案を審議。各議案とも原案どおり可決しました。



新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して開催した第22回理事会風景

この日決まった令和4年度事業計画の概要は次のとおりです。

生涯現役社会の実現

高齢者が自らの長寿を喜び、健康で生きがいをもつて生活できるような「ぬくもりと活力のある長寿社会」の構築を目指し、普及啓発、指導者育成、社会貢献支援の3つの公益目的事業を実施していく。

注 新は新規事業

○普及啓発

▼情報発信

◆新情報誌「いのち輝く」創刊100号特集・5/15号(人生100年時代をテーマに100にまつわる絵や文章を募集。過去の絵を彩った4名の画家に記念の絵画を依頼し読者プレゼント。シルバー大学校・大学院生に配布)

◆新ホームページのリニューアル(スマートフォン対応・SSL化等)使いやすくて見やすく安全でアクセスしやすい

▼徳島県健康福祉祭の開催
9月~12月
スポーツ・文化交流大会/美術展/小学生の作文・絵のコンクール
開催にあたっては新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底、AED、看護師を配備するなど安全に万全を期しながら実施する。

▼全国健康福祉祭への選手派遣
11月12日~11月15日
ねんりんピックかながわ2022 32種目

○指導者育成

▼シルバー大学校

◆新今秋シルバー大学校徳島駅前(アミコ)校を開校(3コースを駅前に移動)

◆新ICTコースの講座の質向上(熟練講師の派遣。テキストのバージョンアップ
↓学生の理解度をあげる)

▼シルバー大学校大学院

新ICT講座に「プログラミングコース」新設(4コースのうち、徳島の1コースをリニューアル、ニーズやトレンドに対応↓小学校ICT教育に焦点)

▼活き活きシニア放送講座・WEB講座

□放送講座・WEB講座の充実
□放送大学、四国大学との連携

▼関西圏・首都圏との交流支援

□関西圏・首都圏シニアカレッジ交流会↓兵庫県開催

○社会貢献支援○

▼アクティブシニア地域活動支援センター

学びの場(リカレント講座)と実践の場

〈防災講座〉

□新日赤と連携した災害救護支援ボランティア研修
□児童館や自治会等への防災体験学習への講師派遣
□県立防災センターでの啓発活動のサポート

〈ICT講座〉

□小学校ICTボランティア
□「授業支援ソフト」「プログラミング」の研修

□新プログラミング教材作成

□新夏休み親子、孫と子ICT教室開催

〈歴史文化講座・おもてなし外国語講座〉

□新八十八カ所お遍路者への接待
□阿波十郎兵衛屋敷観光ボランティアガイド

□交際交流員に学ぶ日本語の紹介方法

〈健康スポーツ講座〉

□新徳島市体育振興公社へ講師派遣(高齢者対象運動教室)
□県スポーツ協会へ講師派遣
□理論的・実践的運動指導の研修

▼シルバー大学校各校OB会の活動支援

□新地域ごとでの合同事業の実施を支援

□新魅力ある企画・イベントの開催を支援

□新クラブ活動設立・継続(新規加入)を支援

□新HPへの各校OB会サイト開設

第22回評議員会を開催

(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会は、3月24日、県立総合福祉センター(徳島市中昭和町)で第22回評議員会を開き、令和3年度補正予算、令和4年度事業計画及び収支予算、について報告後、役員報酬について審議。原案どおり可決しました。



公益財団法人の運営について話し合う評議員の皆さん

地域貢献に尽力したOBに感謝状贈呈

2月22日、令和3年度(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会感謝状贈呈式が徳島グランヴィリオホテル(徳島市万代町)で行われました。

この感謝状は明るい長寿社会を推進するため、徳島県シルバー大学校や大学院で学んだ知識・技能を行かし「生きがいづくり推進員」として社会貢献活動に尽力した人、また、シルバー大学校や大学院のOB会役員としてOB会活動の発展に尽力した人などの功績をたたえるものです。



飯泉県知事から感謝状を受け取る功労者





生きがいがづくり推進員活動功労者の皆さんと知事



シルバー大学校等OB(連合)会役員功労者の皆さんと知事



挨拶をする飯泉嘉門知事

今回は25人の方たちに理事長の飯泉嘉門徳島県知事から感謝状が贈られ、シルバー大学校大学院OB会会長の松本妙子さんが代表して謝辞をのべました。
従来この贈呈式はシルバー大学校大学祭などで行われていたのですが、コロナ禍で大学祭が中止になったため、単独無観客での実施となったものです。

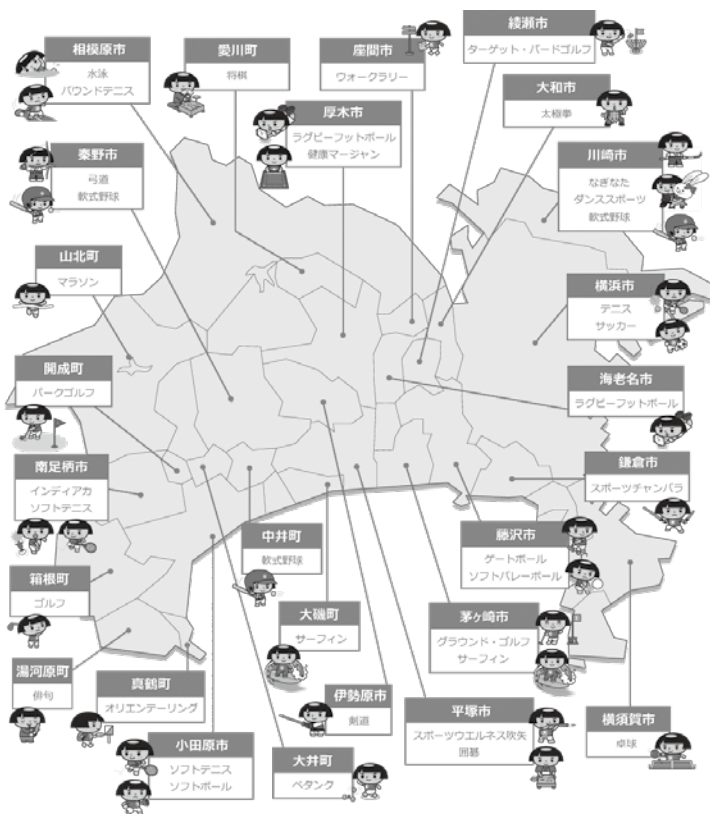


謝辞をのべる松本妙子さん

- ※功労者一覧(敬称略、順不同)
【生きがいがづくり推進員活動功労者・17名】
★歴史文化Ⅱ新居博子
★健康スポーツⅡ池戸民代、小川寿美江、尾崎美津江、竹岡千恵子、利光愛子、中山光男、毛利弘子、山口睦子
★ICTⅡ杉田貴美子、堀川修、見谷正行、宮川さよ子、山下延利
★防災Ⅱ多田美智子、竜田豊、矢部邦昭
【シルバー大学校等OB(連合)会役員功労者・8名】
★徳島校OB会Ⅱ上田雅士、松田祥宏
★鳴門校OB連合会Ⅱ岩忠尚
★小松島校OB会Ⅱ森口令子
★阿南校連合OB会Ⅱ日高進
★吉野川校連合OB会Ⅱ奥本真市
★シルバー大学校大学院OB会Ⅱ橋本勝治、松本妙子

「ねんりんピック
かながわ2022」
に選手団派遣

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピック)かながわ2022)が「神奈川県に咲かせ長寿のいい笑顔 未病改善でスマイル100歳」をテーマに、11月12日(土)～11月15日(火)の4日間、神奈川県内で開



催されます。(公財)とくしま、あいランド推進協議会は同大会に選手団を派遣することとしており、4月中旬から5月31日まで参加選手を募集します。
なお、同美術展には昨年開催された第27回徳島県健康福祉祭美術展で徳島県知事賞及び県議会議長賞に選ばれた作品のうち上位入賞した作品を出品する予定です。

ならいま専科

まんが：A2Cエーツーシー



式辞をのべる徳島県知事・飯泉嘉門校長

◆コロナ禍で縮小して第40期生卒業式を開催
徳島県シルバー大学校第40期生の卒業式が3月16日、JRホテルクレメント徳島（徳島市寺島本町）で行われ、徳島、鳴門、小松島、阿南、吉野川、美馬、牟岐、上板、東みよし校の計298人（女



飯泉校長から卒業証書を受け取る卒業生

徳島県シルバー大学校

性180人、男性118人）が卒業しました。式は新型コロナウイルス対応で県民に警戒を促す「とくしまアラート」が出されていたことなどから感染防止

のために規模を縮小して行われ、徳島県知事の飯泉嘉門校長が代表者27人それぞれに卒業証書を授与しました。その後、飯泉校長は式辞で、コロナ禍で大学校開校が昨年度は延期になり、1年間待って入学した第40期生は入学後もコロナの影響で休講があるなどした中で学びだったことにふれてねぎらうとともに「学びの知識や技術を生かし地域発展のため、また意義ある輝かしい人生を歩んでください」などと激励しました。卒業生代表の鳴門校食品加工コース・笹山照美さん



答辞をのべる笹山照美さん

ん（69歳）上板町が「新型コロナウイルスの影響で休講もありましたが地域社会のリーダーとして活躍するためにあまりある多くのことを学びました。この感動を後輩にも受け継いでいただきたい」などと答辞を述べ、その後出席者全員で校歌を黙唱して式を終えました。なお、当日の式に参加できなかった卒業生の皆さんは在籍する各校で各自卒業証書を受け取りました。第40期卒業生の平均年齢は71・4歳。最高齢者は男性87歳女性86歳。開校以来の卒業生は1万5千827人になりました。



式辞をのべる徳島県知事・飯泉嘉門校長

徳島県シルバー大学校大学院

◆逆境の中友情を深め、地域貢献活動を目指し112人が卒業

3月10日、第17期徳島県シルバー大学校大学院卒業式が徳島県グランヴィリオホテル（徳島市万代町）で行われ、1年間の課程を修了した9講座112人（男性66人、女性46人）が巣立ちました。

新型コロナウイルスの感染状況から卒業生全員が参加する卒業式は中止し、規模を縮小して感染防止対策を取り、卒業証書代表受領者として各講座の会長、副会長またはその代理の18人と答辞1人が出席して行われました。

開式後、徳島県知事・飯泉嘉門校長から卒業証書代表受領者19人の皆さん一人一人に卒業証書が手渡されました。

次いで飯泉校長が式辞を述べ「長寿社会をリードする熱意ある皆さんが生涯現役で活躍できる環境づくりな

どしっかりサポートしていきまますから、長年培った経験、知識、行動力を活かしてください」などと激励しました。

卒業生代表のおもてなし外国語講座（英会話）川原



飯泉校長から卒業証書を受け取る卒業生



答辞をのべる川原嘉輝さん

嘉輝さん（86歳）は徳島市が「コロナ禍という逆境を逆手に、友情を深め助け合うなど有意義な1年でした。卒業後は私たちを含め、高齢者が生き生き生活できる

アクティブシニア地域活動支援センター

よう地域活動の担い手となり社会貢献活動をしていきたい」などと答辞を述べ、その後出席者全員で校歌を黙唱し、それぞれの新たな巣立ちを祝いました。

◆阿波十郎兵衛屋敷観光ボランティアガイドの会 観光ボランティアガイド 功労賞を受賞

「阿波十郎兵衛屋敷観光ボランティアガイド友の会」（井下尚重会長、会員29人）が令和3年度観光ボランティアガイド功労賞を受賞し、1月26日、徳島県庁で飯泉嘉門徳島県知事から表彰状を授与されました。

同会は生きがいづくり推進員として（公財）とくしま「あい」ランド推進協議会（徳島市中昭和町1 徳島県立総合福祉センター内）に事務局を置き平成24年に発足し、毎週土・日曜日と祝日に徳島県立阿波十郎兵

衛屋敷で展示物の紹介、説明などの観光ボランティアを実施。県が誇る日本の貴重な古典芸能を継承、拡げるため各メンバーがそれぞれ「徳島大使」の自覚で活動に取り組んできた実績が認められたものです。



表彰状授与式で飯泉県知事と井下会長（写真右）